

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月4日

上場会社名 株式会社 大林組  
 コード番号 1802 URL <http://www.obayashi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 達  
 問合せ先責任者 (役職名) 東京本社総務部長 (氏名) 秀高 誠  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月7日

上場取引所 東 大名 福

TEL 03-5769-1017

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	340,128	—	△278	—	2,830	—	1,237	—
20年3月期第1四半期	303,612	29.5	1,412	—	4,788	—	2,916	△14.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	1.72	—
20年3月期第1四半期	4.05	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	1,841,324	—	488,280	—	25.1	—	642.79	
20年3月期	1,854,071	—	477,504	—	24.3	—	625.06	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 462,621百万円 20年3月期 449,876百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	870,000	—	8,500	—	11,500	—	6,000	—	8.34
通期	1,830,000	8.2	35,000	22.1	40,000	23.8	21,000	12.9	29.18

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】2. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】2. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 721,509,646株 20年3月期 721,509,646株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 1,802,729株 20年3月期 1,778,809株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 719,720,828株 20年3月期第1四半期 719,891,271株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想については、現時点で見直した結果、第2四半期連結累計期間及び通期ともに、平成20年5月15日の決算発表時に公表した数値から特に変更ありません。

2. 連結業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

3. 当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの売上高の大部分を占める完成工事高は、その計上時期が第4四半期連結会計期間に集中する傾向があり、第2四半期連結累計期間、特に第1四半期連結累計期間の計上額が相対的に少なくなります。一方、販売費及び一般管理費は時期にかかわらず定期的に発生するため、第1四半期連結累計期間の業績は、売上高に対する販売費及び一般管理費の負担が大きくなるという季節的要因の影響を受けることになります。当第1四半期連結累計期間においても、売上高は通期見通しの約19%にあたる約3,401億円であった一方、販売費及び一般管理費は通期見通しの約26%にあたる約207億円となっています。

### 2. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### ①簡便な会計処理

###### 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しています。

###### 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっています。

##### ②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

##### ①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

##### ②重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

###### たな卸資産

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として個別法による原価法によってきましたが、当第1四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しています。

なお、この変更による営業損失及び経常利益への影響はなく、税金等調整前四半期純利益は3,146百万円減少しています。

##### ③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間から「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っています。

なお、この変更による営業損失、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

##### ④リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によってきましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用できることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間から同会計基準及び同適用指針を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっています。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しています。

なお、この変更による営業損失、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	90,100	129,680
受取手形・完成工事未収入金等	406,743	434,411
有価証券	1,832	1,835
販売用不動産	38,124	41,850
未成工事支出金	319,021	276,982
PFI等たな卸資産	58,307	61,994
その他のたな卸資産	11,065	8,886
繰延税金資産	43,510	40,341
未収入金	71,920	86,762
その他	20,930	15,751
貸倒引当金	△571	△775
流動資産合計	1,060,987	1,097,722
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	174,409	175,356
機械、運搬具及び工具器具備品	72,518	73,094
土地	249,622	249,756
リース資産	1,919	—
建設仮勘定	1,790	1,112
減価償却累計額	△159,095	△158,275
有形固定資産計	341,164	341,044
無形固定資産	7,969	8,183
投資その他の資産		
投資有価証券	398,870	374,454
長期貸付金	8,677	8,762
繰延税金資産	3,481	3,522
その他	23,118	23,305
貸倒引当金	△3,078	△3,056
投資その他の資産計	431,068	406,988
固定資産合計	780,203	756,216
繰延資産	134	132
資産合計	1,841,324	1,854,071

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	468,962	524,008
短期借入金	86,034	81,515
1年内返済予定のPFI等プロジェクトファイ ナンス・ローン	11,826	10,640
コマーシャル・ペーパー	36,000	31,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
リース債務	754	—
未払法人税等	4,486	13,022
未成工事受入金	238,293	209,117
預り金	73,986	71,145
完成工事補償引当金	1,507	1,590
工事損失引当金	9,782	14,573
その他	65,310	63,538
流動負債合計	1,006,945	1,030,154
固定負債		
社債	40,000	50,000
長期借入金	71,201	69,932
PFI等プロジェクトファイナンス・ローン	70,298	74,732
リース債務	982	—
繰延税金負債	39,106	27,869
再評価に係る繰延税金負債	28,468	28,469
退職給付引当金	69,130	68,255
環境対策引当金	535	535
その他	26,373	26,616
固定負債合計	346,097	346,412
負債合計	1,353,043	1,376,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,752	57,752
資本剰余金	41,750	41,750
利益剰余金	196,866	198,507
自己株式	△931	△919
株主資本合計	295,438	297,091
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	142,345	125,499
繰延ヘッジ損益	△39	△90
土地再評価差額金	25,946	25,946
為替換算調整勘定	△1,069	1,428
評価・換算差額等合計	167,183	152,784
少数株主持分	25,659	27,628
純資産合計	488,280	477,504
負債純資産合計	1,841,324	1,854,071

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	
完成工事高	325,886
不動産事業等売上高	14,242
売上高合計	340,128
売上原価	
完成工事原価	308,326
不動産事業等売上原価	11,351
売上原価合計	319,677
売上総利益	
完成工事総利益	17,559
不動産事業等総利益	2,891
売上総利益合計	20,450
販売費及び一般管理費	20,729
営業損失(△)	△278
営業外収益	
受取利息	658
受取配当金	2,987
為替差益	379
その他	143
営業外収益合計	4,167
営業外費用	
支払利息	855
その他	202
営業外費用合計	1,058
経常利益	2,830
特別利益	
投資有価証券売却益	3,549
その他	332
特別利益合計	3,881
特別損失	
販売用不動産評価損	3,139
その他	809
特別損失合計	3,949
税金等調整前四半期純利益	2,763
法人税、住民税及び事業税	4,419
法人税等調整額	△3,377
法人税等合計	1,041
少数株主利益	483
四半期純利益	1,237

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,763
減価償却費	2,615
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△169
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△4,790
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	876
有価証券及び投資有価証券評価損益 (△は益)	710
販売用不動産評価損	3,139
受取利息及び受取配当金	△3,645
支払利息	855
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△3,549
売上債権の増減額 (△は増加)	21,719
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△42,464
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,649
P F I 等たな卸資産の増減額 (△は増加)	3,687
その他の資産の増減額 (△は増加)	10,501
仕入債務の増減額 (△は減少)	△49,483
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	30,496
その他の負債の増減額 (△は減少)	5,764
その他	△979
小計	△23,600
利息及び配当金の受取額	3,507
利息の支払額	△797
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△12,917
営業活動によるキャッシュ・フロー	△33,808
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,305
有形及び無形固定資産の売却による収入	32
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△372
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	5,674
貸付けによる支出	△1
貸付金の回収による収入	31
その他	△699
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,358

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間  
(自平成20年4月1日  
至平成20年6月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,521
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	5,000
リース債務の返済による支出	△233
長期借入れによる収入	2,000
長期借入金の返済による支出	△138
PFI等プロジェクトファイナンス・ローンの借入れによる収入	4,827
PFI等プロジェクトファイナンス・ローンの返済による支出	△8,076
社債の償還による支出	△10,000
配当金の支払額	△2,878
少数株主への配当金の支払額	△243
その他	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,234
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,428
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△40,113
現金及び現金同等物の期首残高	128,537
現金及び現金同等物の四半期末残高	88,424

当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用している。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成している。

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はない。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	建設事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	325,886	5,111	9,130	340,128	—	340,128
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	8,750	280	2,098	11,129	(11,129)	—
計	334,637	5,391	11,229	351,258	(11,129)	340,128
営業利益（又は営業損失）	△1,864	606	507	△750	471	△278

(注) 1 事業区分の方法

事業の種類、性質の類似性等の観点から事業区分を行っている。

2 各事業区分に属する主要な内容

建設事業：土木・建築その他建設工事全般に関する事業

不動産事業：不動産の売買、賃貸及び仲介に関する事業

その他事業：PFI事業、金融業、ゴルフ場事業他

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	288,601	41,352	10,165	8	340,128	—	340,128
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	17	1	125	0	145	(145)	—
計	288,619	41,354	10,291	9	340,274	(145)	340,128
営業利益（又は営業損失）	△1,519	761	473	4	△279	0	△278

(注) 1 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっている。

2 日本以外の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりである。

北米：米国

アジア：タイ、インドネシア、ベトナム

その他の地域：オランダ



c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	北 米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	48,615	46,563	592	95,771
II 連結売上高(百万円)	————	————	————	340,128
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.3	13.7	0.2	28.2

- (注) 1 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっている。  
 2 各区分に属する主な国又は地域は以下のとおりである。  
     北 米       : 米国  
     アジア      : アラブ首長国連邦、台湾、タイ、ベトナム  
     その他の地域: 英国  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高である。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
 該当事項はない。

【参考資料】

前四半期にかかる連結財務諸表  
 (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
		金 額
I 売 上 高		303,612
II 売 上 原 価		283,476
売 上 総 利 益		20,136
III 販売費及び一般管理費		18,723
営 業 利 益		1,412
IV 営 業 外 収 益		4,141
V 営 業 外 費 用		765
経 常 利 益		4,788
VI 特 別 利 益		1,174
VII 特 別 損 失		253
税金等調整前四半期純利益		5,709
税 金 費 用		2,692
少数株主利益(減算)		100
四 半 期 純 利 益		2,916

【参考】

1. 個別業績の概要

(1) 平成21年3月期第1四半期の個別業績（平成20年4月1日～平成20年6月30日）

a. 個別経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	262,676	—	△ 2,403	—	1,368	—	1,093	—
20年3月期第1四半期	253,870	31.0	202	—	3,815	—	2,606	53.8
	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
21年3月期第1四半期	1.52		—					
20年3月期第1四半期	3.62		—					

b. 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第1四半期	1,502,637		433,185		28.8		601.89	
20年3月期	1,491,691		418,135		28.0		580.96	

（参考） 自己資本 21年3月期第1四半期 433,185百万円 20年3月期 418,135百万円

（注）上記の個別業績は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 平成21年3月期の個別業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期累計期間	680,000	—	3,000	—	6,500	—	4,000	—	5.56	
通 期	1,440,000	3.7	21,000	14.4	26,000	20.1	16,000	6.0	22.23	

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 個別業績予想については、現時点で見直した結果、第2四半期累計期間及び通期ともに、平成20年5月15日の決算発表時に公表した数値から特に変更ありません。
2. 個別業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期個別財務諸表

### (1) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	36,625	73,294
受取手形	30,423	19,087
完成工事未収入金	282,362	299,077
不動産事業等未収入金	1,922	3,331
有価証券	11	11
販売用不動産	35,333	38,522
未成工事支出金	297,448	260,383
不動産事業等支出金	7,508	6,938
材料貯蔵品	1,334	1,000
繰延税金資産	38,304	34,908
未収入金	66,835	78,954
その他	15,473	11,592
貸倒引当金	△ 396	△ 577
流動資産合計	813,188	826,526
固定資産		
有形固定資産		
土地	161,827	161,833
その他	54,267	54,918
有形固定資産計	216,095	216,752
無形固定資産	4,411	4,443
投資その他の資産		
投資有価証券	394,926	370,091
その他	76,510	76,373
貸倒引当金	△ 2,495	△ 2,495
投資その他の資産計	468,941	443,969
固定資産合計	689,449	665,165
資産合計	1,502,637	1,491,691

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	49,585	54,068
工事未払金	334,709	370,456
不動産事業等未払金	492	1,092
短期借入金	52,414	46,921
コマーシャル・ペーパー	36,000	31,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	3,955	10,789
未成工事受入金	221,969	193,975
不動産事業等受入金	3,069	2,880
預り金	72,651	68,301
完成工事補償引当金	1,423	1,505
工事損失引当金	9,408	14,044
その他	49,623	48,405
流動負債合計	845,302	853,440
固定負債		
社債	40,000	50,000
長期借入金	42,818	40,954
繰延税金負債	35,399	24,168
再評価に係る繰延税金負債	21,348	21,348
退職給付引当金	62,288	61,359
不動産事業等損失引当金	12,004	12,004
環境対策引当金	418	418
その他	9,870	9,860
固定負債合計	224,149	220,115
負債合計	1,069,451	1,073,555
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,752	57,752
資本剰余金		
資本準備金	41,694	41,694
資本剰余金計	41,694	41,694
利益剰余金		
利益準備金	14,438	14,438
その他利益剰余金	157,082	158,867
固定資産圧縮積立金	1,347	1,358
別途積立金	100,000	100,000
繰越利益剰余金	55,734	57,509
利益剰余金計	171,520	173,305
自己株式	△ 931	△ 919
株主資本合計	270,036	271,833
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	142,232	125,397
繰延ヘッジ損益	△ 1	△ 14
土地再評価差額金	20,918	20,918
評価・換算差額等合計	163,149	146,301
純資産合計	433,185	418,135
負債純資産合計	1,502,637	1,491,691

(注) この四半期個別貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期個別損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	
完成工事高	258,188
不動産事業等売上高	4,487
売上高合計	<u>262,676</u>
売上原価	
完成工事原価	246,164
不動産事業等売上原価	3,198
売上原価合計	<u>249,362</u>
売上総利益	
完成工事総利益	12,023
不動産事業等総利益	1,289
売上総利益合計	<u>13,313</u>
販売費及び一般管理費	15,716
営業損失(△)	<u>△ 2,403</u>
営業外収益	
受取利息	466
受取配当金	3,514
為替差益	689
その他	34
営業外収益合計	<u>4,705</u>
営業外費用	
支払利息	601
その他	332
営業外費用合計	<u>933</u>
経常利益	<u>1,368</u>
特別利益	
投資有価証券売却益	3,545
その他	262
特別利益合計	<u>3,807</u>
特別損失	
販売用不動産評価損	3,193
その他	760
特別損失合計	<u>3,953</u>
税引前四半期純利益	<u>1,222</u>
法人税、住民税及び事業税	3,760
法人税等調整額	△ 3,631
法人税等合計	<u>128</u>
四半期純利益	<u>1,093</u>

(注) この四半期個別損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

3. 前四半期にかかる個別財務諸表  
 (要約) 四半期個別損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
	金 額
I 売 上 高	253,870
完成工事高	244,831
不動産事業等売上高	9,038
II 売 上 原 価	238,753
完成工事原価	233,289
不動産事業等売上原価	5,464
売 上 総 利 益	15,117
完成工事総利益	11,542
不動産事業等総利益	3,574
III 販売費及び一般管理費	14,914
営 業 利 益	202
IV 営 業 外 収 益	4,270
V 営 業 外 費 用	657
経 常 利 益	3,815
VI 特 別 利 益	1,123
VII 特 別 損 失	145
税引前四半期純利益	4,793
税 金 費 用	2,187
四 半 期 純 利 益	2,606

#### 4. 四半期個別受注の概況

##### (1) 個別受注実績

	受注高	
21年3月期第1四半期累計期間	230,706百万円	△ 1.1%
20年3月期第1四半期累計期間	233,229	22.2

(注) パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示している。

##### (参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		平成20年3月期 第1四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	平成21年3月期 第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	2,802 ( 1.2%)	39,991 ( 17.3%)	37,189	1,326.9%
		国内民間	13,467 ( 5.8 )	20,471 ( 8.9 )	7,004	52.0
		海外	20,945 ( 9.0 )	1,943 ( 0.8 )	△19,001	△90.7
		計	37,214 ( 16.0 )	62,407 ( 27.0 )	25,192	67.7
	建築	国内官公庁	22,695 ( 9.7 )	4,733 ( 2.1 )	△17,962	△79.1
		国内民間	160,727 ( 68.9 )	158,141 ( 68.5 )	△ 2,585	△ 1.6
		海外	6,153 ( 2.6 )	215 ( 0.1 )	△ 5,937	△96.5
		計	189,576 ( 81.2 )	163,090 ( 70.7 )	△26,485	△14.0
	計	国内官公庁	25,498 ( 10.9 )	44,725 ( 19.4 )	19,227	75.4
		国内民間	174,194 ( 74.7 )	178,613 ( 77.4 )	4,419	2.5
		海外	27,098 ( 11.6 )	2,158 ( 0.9 )	△24,939	△92.0
		計	226,790 ( 97.2 )	225,497 ( 97.7 )	△ 1,292	△ 0.6
不動産事業等		6,438 ( 2.8 )	5,208 ( 2.3 )	△ 1,230	△19.1	
合計		233,229 ( 100 )	230,706 ( 100 )	△ 2,523	△ 1.1	

(注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率を示している。

##### (2) 個別受注予想

	第2四半期累計期間		通期	
21年3月期予想	660,000百万円	29.0%	1,310,000百万円	9.3%
20年3月期実績	511,495	△15.0	1,198,504	△ 4.4

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率を示している。

##### [個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等]

当第1四半期累計期間の個別受注実績については、前年同四半期比1.1%減の約2,307億円となりました。第2四半期累計期間及び通期の個別受注予想については、現時点で見直した結果、平成20年5月15日の決算発表時に公表した数値から特に変更ありません。